

解答例

問一 ①しまった ②たんのう ③飾 ④盲目 ⑤かもく ⑥生涯 ⑦堅実  
⑧誘発 ⑨こそく ⑩緊張 ⑪こっけい ⑫ゆううつ ⑬否応 ⑭さび

問二 A ところが B まさしく C まるで D つくづく E それでも

問三 ① ○ ② × ③ ○ ④ ×

問四

日本統治期の朝鮮（日本の植民地だった朝鮮）では「内鮮一体」が叫ばれる時代状況にもかかわらず、母は日本語を話せず、父は読み書きができるのに日本語を使わず、洋服も着けないで、釣り糸を垂らす日常を過ごしていたから。（九一・九四字）

- ・「新時代」を説明する語句が用いられていること。
- ・文中の親に関する語句が用いられていること。

問五

カードを取られた級友達が開きなおって朝鮮語を話しながらカードをばらまいたり、違反が相次いでも誰もカードに飛びつかない中で、カードを持ち続ける優等生（優良児）の「私」に対し、級友から束ごと差し出されて恥ずかしい思いをしたから。（百七字）

- ・他の級友との違いが書かれていること。
- ・「優良児ぶり」が「形無し」であったことが説明されていること。

問六

朝鮮語が禁止され、日本語を使うことが奨励（強制）される時代に、日本的になってくれない父に反発して「日本人」になろうとしていた「私」（筆者）だったが、父が釣りをしながら朝鮮語で唄ってくれた「クレメンタインの歌」によって朝鮮人に立ち返るきっかけとなった。自分の元を去った子を思う父の気持ちや朝鮮語の歌詞に託されていたからこそ、父の深い思いに気づくことができたのだと思う。（百七十九字）

- ・「朝鮮語」による「クレメンタインの歌」が朝鮮人に立ち返る（アイデンティティに目覚める）きっかけになったことが書かれているか。
- ・表記、字数が適切であるか。
- ・内容（問題文を良く読んで、考えているかどうか）